令和５年度

学　校　要　覧

教　育　目　標

＜羽村第一中学校区　小中一貫教育＞

よく考え進んで学ぶ　認め助け合い広く思いやる　自ら鍛え丈夫な体を作る

＜小作台小学校　教育目標＞　　よく考える子

思いやりのある子

校歌

作詞　中村栄

作曲　御岩郎

一．村の歴史の中で
　　生き
　　白い太陽の
　　作台の子ど
　　輝く　って
　　台の力試し
　　色
　　た

二．酒　見る
　　島　見る
　　摩の堤の桜の春を
　　魚　ど　夏
　　秋籟　色を
　　あ　長　の雪
　　が　胸に
　　映る

三．村の歴　と共に
　　ま　伸び
　　若い本の
　　作　の子ど
　　肩　組み　って
　　豊な　心育る
　　び
　　美し

げんきな子

〒205-0001　東京都羽村市小作台４－１３－１

TEL 042-554-1431　　FAX 042-578-1524

http://academic2.plala.or.jp/ozakudai/

小作台小学校の目指す児童像

地域の風が通る・学ぶ意欲あふれる楽しい学校

自分の考えをもち豊かに表現できる子

学習の基礎・基本を身に付ける
◇個に応じた学習指導の充実
（算数科少人数指導、放課後補習チャレンジ教室）

◇学習サポーター、特別支援教育支援員の計画的配置
◇授業内容の定着（ノート指導・考えを伝える表現活動・毎時間の自己評価活動）

言葉の力を身に付ける
◇基礎的・基本的事項の定着
（漢字練習・計算練習を継続する）
◇読書指導・図書利用指導の充実
（朝の 10 分間読書、子ども司書・読書郵便、地域ボランティアによる読み聞かせ）
◇学年×１０分の家庭学習の継続

考えを表現する力を身に付ける
◇表現の場の設定と重点的指導
（課題解決学習による考えの練り上げ、総合的な学習の時間での情報発信）

強い体をつくる
◇運動の日常化、習慣化
◇運動の継続
◇アクティブタイムの推進
◇様々な運動へ挑戦
◇食育指導の充実
（野菜の栽培、食への感謝、栄養）

自信をもつ
◇自己有用感、自己肯定感の育成
（認め、励まし、共感する教育）
◇小中一貫教育の計画に基づく教科指導、生活指導、特別支援教育、英語教育、羽村学、人間学の取り組みの充実

ふるさとを大切にする
◇郷土教材の活用（自然・人材・歴史・文化財・施設）
◇人を通して学ぶ人間学（キャリア教育）の取り組みの充実
◇地域行事への積極的参加
（清掃活動・校庭キャンプ・地域まつり・各種スポーツ大会）

自分も人も環境も大切にする
◇いじめを絶対に許さない学校風土づくり
◇一人一人の違いを認め、相手を尊重する心情・態度の育成
◇飼育・栽培活動の奨励
◇食・環境と関連した学習の充実

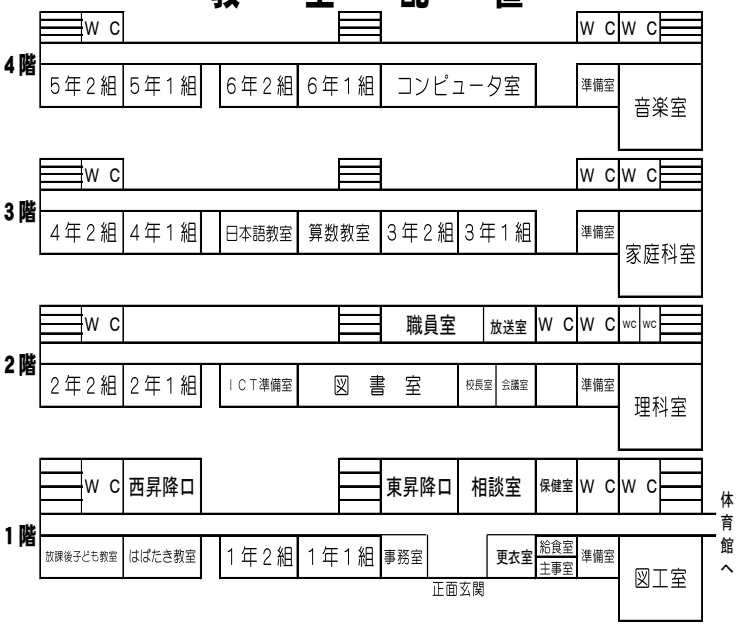
自分を知る
◇自分で考える時間の確保
◇作文、日記から自己を見つめる機会の保障
◇得意なものを伸ばす

自分の頭と心を鍛える
◇辛くてもすぐにあきらめない継続活動の支援
◇失敗は成功のもと
（失敗の経験を成功に結び付ける）
◇我慢させる場づくり
◇自分のことは自分でやる習慣の定着

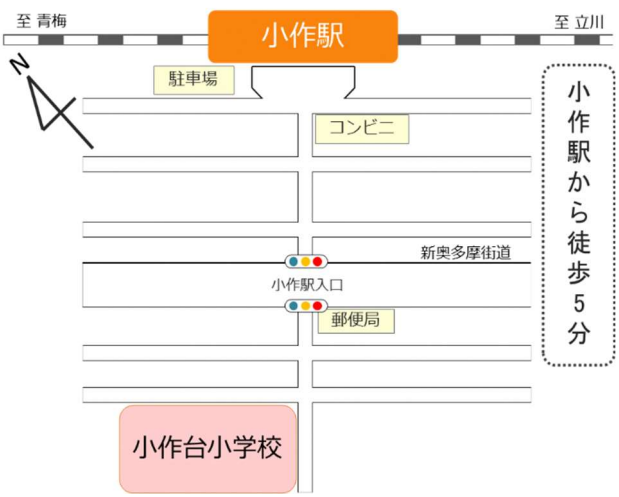
生活規律の確立「あじみこし」
①あいさつ（気持ちのよいあいさつ・返事）
②時間を守る
③身なり・身だしなみ
④言葉遣い・心遣い
⑤姿勢（座り方・聞き方・心のもち方）

学力向上の推進
・全学級毎週末に次週の学習予定を載せた学級便りの発行
・学習規律の徹底
（主体的に話を聞く、学習の準備をしっかりする、身の回りの整理）
・家庭学習の習慣化

教　室　配　置



小作台小学校付近の略図



＜交通案内＞ＪＲ青梅線　小作駅西口下車

羽村第一中学校区小中一貫教育の目指す児童・生徒像：「よく考え進んで学ぶ・認め助け合い広く思いやる・自ら鍛え丈夫な体を作る」

小 作 台 小 学 校　特 色 ま る 教 育 活 動

小中一貫教育を柱とした質の高い教育の実現

よく考える子
確かな学力

確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ児童を育成する。

思いやりのある子
ゆたかな心

自分も、ひとも、環境も大切にする豊かな心を育成する。

げんきな子
たくましい心と体

明るくたくましい心と体を育成する。

基礎学力の定着

・分かる、楽しい、学びがいのある授業をするために指導事項の明示、学び合う場面・考えをまとめて伝える場面の設定を重視した授業を行います。
・１人１台端末を活用して児童の個別最適の学びを図ります。
・習熟度に応じた算数科の指導を実施し、個に応じた指導を行って基礎基本の定着を図ります。

学校農園の活用「生活科・理科教育」

・全学年で野菜・植物の栽培活動を行います。
【食育・環境教育への興味・関心の向上】

体験を生かした自力解決力の向上

・外部講師を招いて、本物の技術や知識、経験から学びます。
・地域の方から、ふるさと羽村の良さを学びます。
・地域英語講師を活用し、小学校１年生から英語教育を行います。

豊かな読書活動の推進

・朝読書や読み聞かせなど、読書活動の充実を図ります。
【年間２回の読書旬間実施、本の紹介カードの取り組み】

福祉体験

・地域の高齢者や障害のある方々と交流や体験をします。

地域の風が通る・学ぶ意欲あふれる楽しい学校

自分の考えをもち、豊かに表現できる子

≪児童数≫　令和５年１０月１日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
男　子	30	31	34	31	37	36	199
女　子	25	30	24	24	36	29	168
計	55	61	58	55	73	65	367

≪職員一覧≫　令和５年４月１日現在

担　当	氏　名	担　当	氏　名
校　長	小山　夏樹	特別支援教室専門員	小山　静
副校長	田口　陽子	学習サポーター	岩渕　勉
主幹教諭（6年1組）	秦　智子	特別支援教育支援員	渡邊　まき
主幹教諭（2年2組）	矢吹　俊則	特別支援教育支援員	兵頭　多恵子
主任教諭（1年1組）	望月　聡子	スクールカウンセラー	河村　由香
主任教諭（1年2組）	河内　陽子	巡回教育相談員	佐藤　充
主任教諭（4年1組）	藤　大地	英語コーディネーター	金子　淑江
主任教諭（5年1組）	松岡　俊介	Assistant Language Teacher	ﾒﾝﾄﾞｰｻﾞ・ｸﾘｰﾆｬ
主任教諭（図画工作）	小林　真純	学校図書館司書	町田　桂子
2年1組	寺内　正義	ｽｸｰﾙｻﾎﾟｰﾄｽﾀｯﾌ	寺西　香
3年1組	清水　美佳	ｽｸｰﾙｻﾎﾟｰﾄｽﾀｯﾌ	古澤　友美子
3年2組	細川　雄矢	副校長補佐・家庭と子どもの支援員	内田　裕子
4年2組	森田　和雄	都事務	相澤　香織
5年2組	草野　洋明	市事務	高橋　光子
6年2組	遠藤　良太	給食	田村　瞳
音楽	石森　杏奈	給食	関谷　直美
算数少人数	岩崎　愛加	用務	永井　克己
日本語教室	貝原　直美	用務	原島　英治
養護教諭	毛利　琴音	警備	羽村　和正
特別支援教室・主任教諭	大根　佳奈	警備	吉田　正己
特別支援教室	田中　樹	地域ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ	若松　仁
特別支援教室	壬生　克輝	ＩＣＴ支援員	汐見　正子
特別支援教室	小澤　順子	ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ	渥美　孝子
講　師	北村　充全	養護教諭(育児休業)	石井　有里
講　師	川谷　比紗子		
講　師	濱中　壽子		
講　師	内田　智子		

四十五年のあゆみ

- 昭和五十二・四　羽村町立小作台小学校開校　初代　福澤好一校長　児童数四百十名　十二学級　教職員十八名　他町職員六名
- 昭和五十五・二・六　プール完成
- 昭和五十五・二・七　体育館完成
- 昭和五十五・十二・九　校庭造成　整地完了
- 昭和五十五・十二・十　校旗制定
- 昭和五十五・十三・三　校歌制定
- 昭和五十五・十四・三　プレハブ教室（２教室分）設置　学校図書館として利用
- 昭和五十六・六・三　学級園池　気象観測地造成
- 昭和五十六・十・五　焼がま小屋設置
- 昭和五十七・十一・三　プレハブ倉庫設置　下水道工事完了
- 昭和五十七・十二・十　鉄筋防音校舎４階建（普通教室８）増築
- 昭和六十・十・一　校舎側フェンス改修　スプリンクラー設置　プレハブ校舎解体
- 昭和六十・十一・二　開校十周年記念式典
- 昭和六十一・二・五　羽村町教育研究指定校として研究成果を発表
- 昭和六十二・二・四　第二代校長　井上　忠治校長　就任　「生き生きとした表現力を育てる指導法の研究」
- 昭和六十三・一・四　第三代校長　今村　重仁校長　就任　「生き生きとした表現力を育てる指導法の研究」
- 平成四・十・一　市制施行により羽村市立小作台小学校に改名
- 平成四・十・一　プール温水シャワー設置
- 平成四・十・一　東京都教育委員会人権尊重教育推進校
- 平成四・十・一　羽村市教育委員会研究指定校３年間の研究成果を発表　研究主題「自分を見つめ、主体的に考える子の育成」
- 平成七・十・一　図書館改修
- 平成七・十・一　校庭改修
- 平成八・九・一　校長　堂免　國好校長　就任
- 平成九・十・一　開校二十周年記念式典挙行
- 平成十・十・一　校舎・体育館改修工事　完了
- 平成十・十・二　羽村市教育研究指定校として二年間の研究成果を発表　研究主題「生きる力を育む特別活動の指導」
- 平成十・十・四　第五代校長　鈴木　保一校長　就任
- 平成十一・十・一　校舎改修工事・コンピュータ教室設置　完了
- 平成十一・十・十四　小作台小学校ジュニアバンド（ＯＪＢ）
- 平成十四・九・二　東京都教育委員会より表彰
- 平成十五・十・二　学校週五日制による新教育課程実施
- 平成十六・四　学校教育目標　改定（よく考える子　思いやりのある子　げんきな子）
- 平成十六・十一　プレハブ教材室増築工事完了
- 平成十六・十一・二　平成十四・十五年増築　文部科学省「小中連携・教育に関する実践研究校」研究発表会
- 平成十八・四　第六代校長　曽我部　多美校長　就任
- 平成十九・十・十　朗読ボランティア　東京都教育委員会より表彰
- 平成十九・十・十一　プール改修
- 平成十九・十一・一　東京都日本の伝統・文化理解教育推進校「研究発表会
- 平成二十・二・一　開校三十周年記念式典　挙行
- 平成二十・二・四　羽村市研究指定校（二年計画）　初年度
- 平成二十・二・四　羽村市研究指定校（二年計画）　初年度
- 平成二十・二・十三　東京都スポーツ教育推進校指定
- 平成二十・二・二十四　羽村市研究指定校として２年間の研究成果を発表　研究主題「言葉の力をはぐくみ、豊かに表現する子供の育成」
- 平成二十・四・十六　第八代校長　海東　朝美校長　就任
- 平成二十・四・二十五　東京都言語能力向上推進校（三年計画）
- 平成二十・四・二十八　東京都言語能力向上推進校
- 平成二十・五・十　第九代校長　中村　匠校長　就任
- 平成二十・六・二　東京都言語能力向上拠点校研究発表会
- 平成十六・四　大規模改造工事（西側普通教室８・トイレ・全面塗装）
- 平成十八・八・十　開校四十周年記念の取組
- 平成十九・二・二　ＯＪＢ全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会出場
- 平成二十・三・二　第十代校長　小山　夏樹校長　就任
- 平成二十・三・二　羽村市教育研究指定校として研究成果を発表
- 平成二十・三・二　研究主題「持続可能な社会の創り手となるための資質・能力の育成」

≪生活時程≫

朝読書	8:15~8:35
計算タイム	
（月）全校朝会	8:20~
（木）集会	8:35~8:40
朝の会	
１校時	8:45~9:30
２校時	9:35~10:20
〔中休み〕	
アクティブタイム	
３校時	10:40~11:25
４校時	11:30~12:15
〔給　食〕	12:15~12:55
〔清　掃〕	13:00~13:15
〔昼休み〕	（水曜５校時）~14:00（下校14:15）
５校時	（３年～６年）13:40~14:25
６校時	14:30~15:15

〔委員会　14:15~15:00〕
〔クラブ　14:15~15:15〕